

ICD(インфекションコントロールドクター)申請手続きについて

ICD制度協議会によりICDの認定が行われます。当学会より申請可能ですので、該当する本会会員は是非ご応募下さい。

※ICD(インフェクションコントロールドクター)は、ICD制度協議会が認定する資格です。

I. 応募資格

次の3条件を全て満たす場合、ICDに応募できるものとする。

1. ICD 制度協議会に加盟しているいずれかの学会の会員であること(会員歴の長さは問わない)。
2. 医師歴が5年以上の医師または博士号を取得後5年以上のPhDで、病院感染対策に係わる活動実績があり、所属施設長の推薦があること。
3. 所属学会からの推薦があること。

※なお、2020年1月1日(2020年度申請)から新評価基準となります。詳しくは下記ICD制度協議会のHPにてご確認下さい。

【ICD制度協議会ホームページ 申請について】

<http://www.icdjc.jp/sinsei.html>

II. 審査について

審査は、ICD制度協議会の中に設置されたICD認定委員会が行う。

III. ICD認定申請について

※申請書類はICD制度協議会ホームページ(<http://www.icdjc.jp/sinsei.html>)からダウンロードしてご使用ください。

1. ICD認定申請のための書類は下記の通りである。

1)ICD認定申請書 (ICD認定申請書-1)

※申請者印は必ず押して下さい。

※氏名には必ずフリガナをふって下さい。

※推薦学会は必ず1つだけお選び下さい。

2)病院感染制御活動記録一覧表 (ICD認定申請書-2)

次に掲げる2項を充たすこと。

(1)感染対策委員またはそれに準ずる活動の証明があること。

※「感染対策委員」のみの記載では不可となります。活動内容を具体的に記載してください。

(2)本協議会主催の講習会または厚生労働省の委託による院内感染対策講習会への参加実績が3回(45点)以上あること。参加実績の証明書のコピーを添付すること。

3)所属施設長の推薦状 (ICD認定申請書-3)

※所属長の公印を押して下さい。

4) 所属学会の推薦状 (ICD 認定申請書-4)

※申請者氏名のみご記入下さい。

推薦者の署名捺印は申請書類を確認後、推薦学会でいたします。

5) 医師免許証または学位記のコピー

※医師免許証あるいは学位記を取得後5年以上経過しているかを確認する為に必要です。

6) 申請料振込受領証のコピー(郵便または銀行の振込用紙のコピー)

2. 申請料について

1) 申請料 金 10,000 円

2) 振込先(手数料は申請者負担)

名義: ICD制度協議会

郵便振替口座番号 00180-7-127467

または

名義: ICD制度協議会

三菱東京 UFJ 銀行東恵比寿支店

普通預金 5079571

3) 振込用紙の「振込人氏名」は必ず申請者の氏名を記入すること。

4) 振込時の受領書を手元に保管し、コピーを添付すること。

3. 申請書の送付先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京YWCA会館 210 号室

一般社団法人日本ペインクリニック学会事務局 ICD 申請係

4. 応募期間:毎年 10 月 1 日から 10 月 31 日必着

IV. 審査結果

1. 申請書について ICD 制度協議会において、毎年 1 回(12 月)書類審査を行う。

2. 申請書が認定基準を満たしていると審査された場合、本人に審査結果を通知する。

※詳細は、ICD 制度協議会ホームページ(<http://www.icdjc.jp/sinsei.html>)をご覧ください。